



平成24年度 第2回「ツルの自然体験学習会」



稲穂の確認



テコイ設置

毎年恒例となった「ツルの自然体験学習会」が10月31日(水)に開催されました。はじめに夏の学習会(7月)の時にモミまきや苗植えを行った中山地区の湿地を訪れ、ツルの餌となる稲の実り具合を確認しました。その後、子どもたちは四万十川の里づくりの会が中心となって越冬地整備を行っている江ノ村地区に移動し、ツルを呼び寄せるための模型「テコイ」の設置作業を手伝いました。参加した生徒は「夏に自分たちが一生懸命植えた稲が今年はちゃんと実っていて、本当によかった。ツルが食べにきてくれるといいなと思います。」と話をしてくれました。

第37回「四万十川自然観察会」



鳥類観察



植物観察



草刈りの様子

11月10日(土)四万十川自然再生協議会・マイヅルテンナンショウの会が主催で行っている「四万十川自然観察会」が入田河川敷で開催されました。当日は、千ランや口コミで集まった市民など約20名が、河川敷で見られる動植物の観察と絶滅危惧種マイヅルテンナンショウの保護育成活動を行いました。参加者は、はじめに入田やナギ林と河原の生き物を観察。その後、高知県希少野生動植物保護条例に指定されているマイヅルテンナンショウの保護区の草刈りを実施しました。人の背丈以上に伸びたセイタカアワダチソウなどに覆われ藪になっていた保護区は草刈りですっきりとし、地下でイモ(球茎)として冬を越すマイヅルテンナンショウが春に芽を出せるようになりました。

第17回「螢湖まつり」開催！



全体の様子



ダムを知るコーナー



環境コーナー

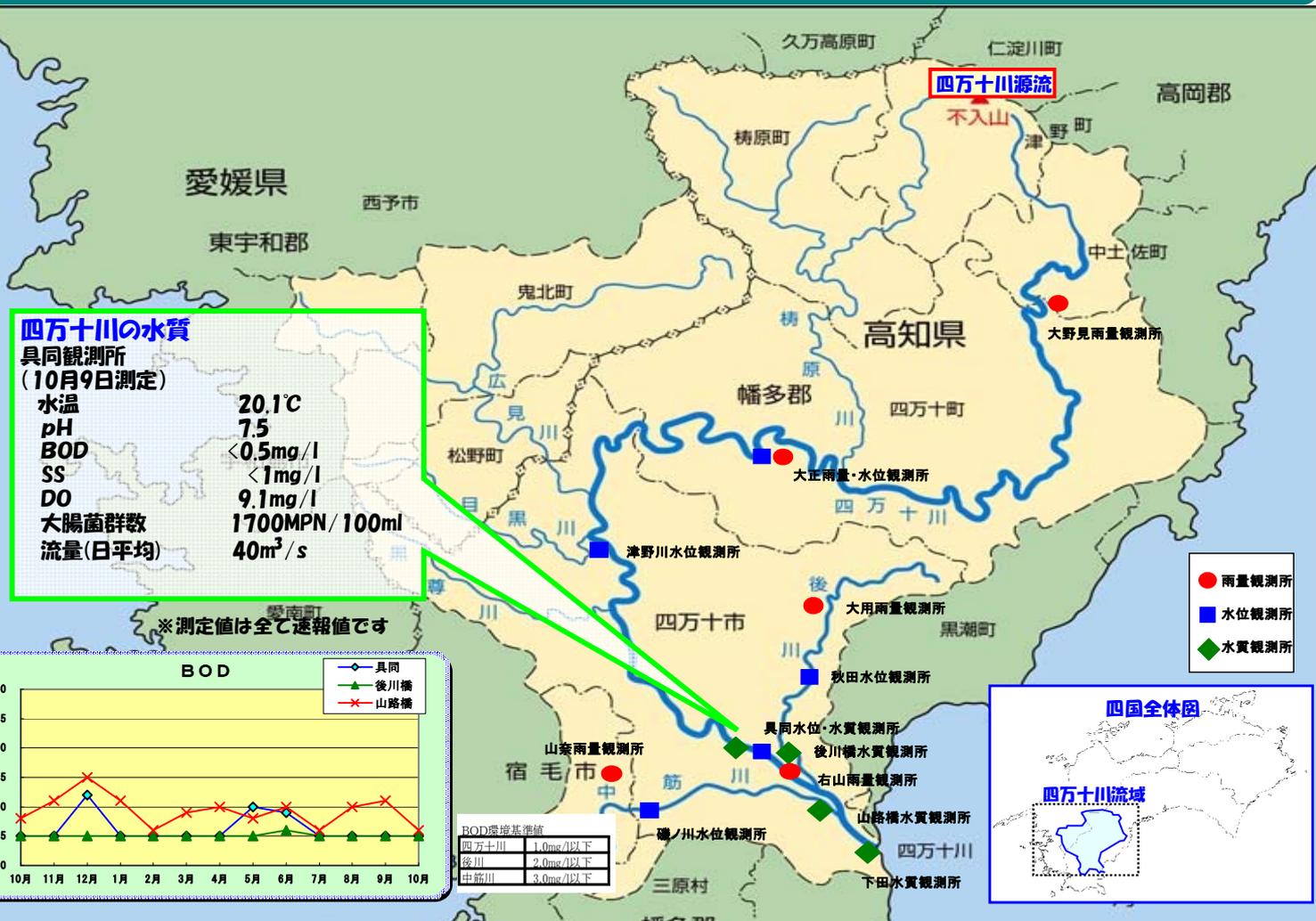


防災コーナー

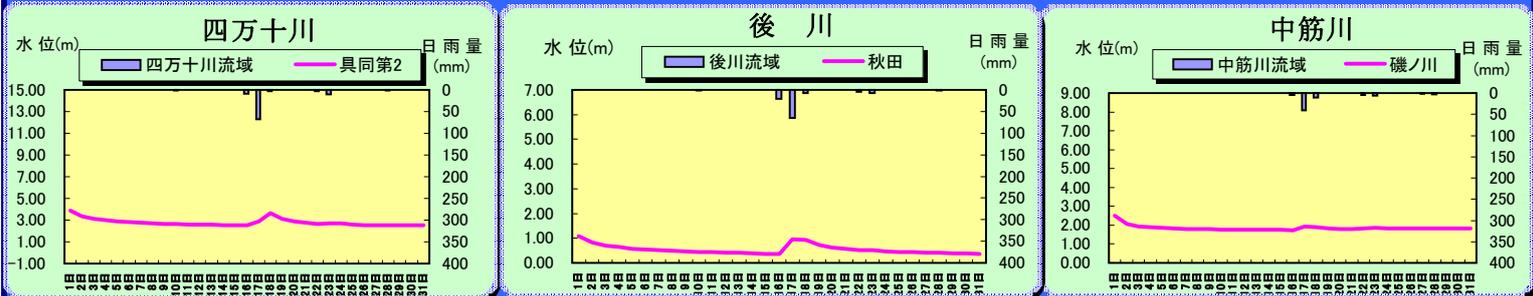
11月18日(日)第17回螢湖まつりが中筋川ダム周辺で開催されました。当日は、「ダムを知るコーナー」、「環境コーナー」、「防災コーナー」と3つの部門に分かれて行われ、多くの来場者が会場を訪れました。メインステージでは、東中学校のフラスバンド部による演奏や、堀内佳さんによる弾き語りライブなど盛りだくさんの内容で、ステージ前は親子連れやお年寄りでも賑わいました。今回のイベントを通して、地震や津波、豪雨、洪水等、自然災害の恐ろしさを改めて知り、防災や身近な地域の自然について興味や関心を持ってもらうことができました。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。
TEL0880-34-7301
「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

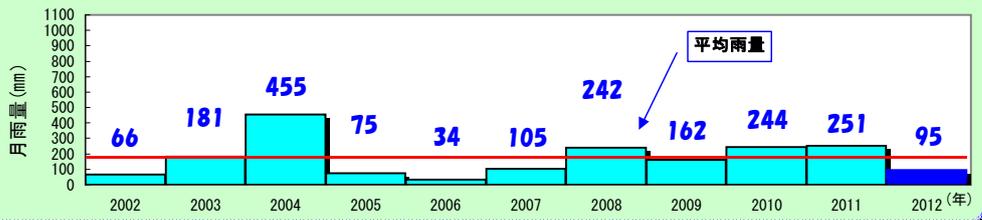
10月の四万十川の様子



雨量・水位データ



流域平均雨量(10月)



10月の四万十川流域平均雨量95mmは平年の5割程度の雨量です。

なお、過去10年間の平均雨量は181mmです。

※四万十川流域平均雨量について

四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。

※測定値は全て速報値です

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:4回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

川の防災情報
 提供
 国土交通省河川局

